

51) 「実兄の所得税還付申告」

私の4歳年上の実兄はずっと独身で、最近重病を患い現在大阪府H市の病院で長い療養生活を送っており、老齢厚生年金+障害厚生年金+低所得者に対する特別給付金など月額8万円(年額で100万円)ほどの所得があり、ここから入院費と生活費約7万円を支出している。私は年額100万円の所得に対する源泉徴収税金が約10万円あると思い、これを彼に代って還付申告すればほぼ全額還付されるだろうと思い、先日居住地の年金事務所を訪れ相談してみた。その結果、「年金に係る税金は老齢厚生年金に対してのみ掛かる」ということを教えて貰った。調べて貰った所、彼の老齢厚生年金は年額11万円で、源泉徴収税金は0円であったので、実兄の収入に対しては所得税は無いことが分かった。所得税還付申請をするために彼のマイナンバーカードを作ったりしたが、無駄に終わってしまった。マイナンバーカードがあると彼の公的資料が種々代理で取得できるので「まったくの無駄」ではなかったかも知れない。

52) 「草津クリーンセンターへ不要物持込み」

家の中の不要物は歳を取ると多くなって断捨離の一環として捨てなければならない。例えば自分や夫婦が若いころから溜め込んで読まない本、庭のもの置きの中の内容物、多数の庭木などはいずれ捨てなければならないのだが、どれも中々前に進まない。今月は、庭の枯れた柘榴や高くなり過ぎた金木犀を径15cm×50cmくらいに切ったものや、数年前に切った径30cmの欒（けやき）、桜の切り株（125cm×1.5=1.0m）が6本ほど残っている。庭木は成長し過ぎないように管理するのが必要だ。クリーンセンターでは原則として径15cm×長さ50cm以下のものしか引き取って呉れないので小型化することが必要だ。信楽の陶器窯に持っていくと燃料として貰ってくれるらしいが、運ぶのが大変で、今は大型のものを鋸や斧を使って小型化している。面倒な作業だが、運動と思えば少しは気分も楽な感じになる。

53) 「来年のソフトボール部」

私が属する近隣のソフトボールクラブは平均年齢が75歳になり、最近は通常練習の参加者が10名前後に落ちて活力が低下し、存続の危機に立ち至っている。12月初めに毎年総会を開催してクラブの在り方・来年度予定などを審議しているが、今年は存続問題が議論されることだろう。最近では75歳くらいまで小生活費～小遣い稼ぎに働いたり、子供所帯の世話に手を取られる人がいるのも普通になって来たので週末の練習を休む人が増えたのも理由の一つだが、グループプレイスポーツを楽しもうと考える人は少なくなって来たのではないだろうか？。

54) 「10月の一斉清掃」

今日は1年の内4回（4・7・10・12月）ある一斉清掃の10月分の日である。年4回は多すぎる、年2回で十分だと言う声もよく耳にするが、草木の成長から考えると年3回はやらないと私は思う。私は長く伸びた雑草・雑木の下草刈り係として昨日の事前清掃に加わったので、今日は家内だけが出掛けている。昨日は私は中央公園南側の市道沿いに生えた1.0～1.6mの長さに生えた街路樹（約30本）の剪定を行ったが、4・7月やそれ以前にやっていないのか、かなり伸び放題であり、大分苦労した。年4回あると言っても、事前清掃引き受け者の数（特に作業慣れた人）に限りがあって仕事

54) 「10月の一斉清掃」

今日は1年の内4回(4・7・10・12月)ある一斉清掃の10月分の日である。年4回は多すぎる、年2回で十分だと言う声もよく耳にするが、草木の成長から考えると年3回はやらないと私は思う。私は長く伸びた雑草・雑木の下草刈り係として昨日の事前清掃に加わったので、今日は家内だけが出掛けている。昨日は私は中央公園南側の市道沿いに生えた1.0~1.6mの長さに生えた街路樹(約30本)の剪定を行ったが、4・7月やそれ以前にやっていないのか、かなり伸び放題であり、大分苦労した。年4回あると言っても、事前清掃引き受け者の数(特に作業慣れた人)に限りがあって仕事に限りがあるらしい。今日は各家庭から男女が数百人集まって1km²くらいの場所を世間話を交えて交歓しながら作業するが、1時間くらいの中に中型トラック数杯分の刈り草が出る。

我家の庭では金木犀と銀木犀の花が咲き、数日前から香りが漂っていた。今日はその花を写真に撮り、匂いを嗅いで見たが揮発オイルの成分が揮散したのか殆どにおいは消えていた。今年の金木犀の花の色は一寸色が濃い様に感じる。



銀木犀



金木犀

我家の木犀は私の父親が鳥取の実家のものを大阪に移植したものを又次で私の家の庭に移植したもので、少々縁が深い。但し、金木犀はあと3本ほど高く育った木があり、庭木の断捨離の一環としてその内の2本は庭木の伐採し、残りの1本も近々全体的に小型に剪定しようかと思っている。子供達や家内は庭木を大切に思う心がないらしく、私が今のうちに始末しておかないとどうも駄目らしい。

56) 「預金口座からの現金引き落とし」

私の京都銀行の口座から現金を引き落とす取引先が複数あり、その取引先が4～5箇所複数あってその引き落とす日にちがバラバラなので時々預金口座の現金が少ない時に払えないことが屢々ある。新聞代・私と家内の任意健康保険代・水道代・墓地管理費（1年1回）などである。他は住友ビザカードで支払っているが、これら一部のものは切り替え手数料が面倒などの理由でそのままになっている。京都銀行の口座にタププリ現金を預けておけば問題ないのだが、年寄の身ではタププリとは行かず誠に情けない。

57) 「プロ野球クライマックスシリーズは？」

現在プロ野球の日本シリーズ出場チーム予選会（クライマックスシリーズ）がセ・パリーグで行われている。最近は予選会の方法が変わったのかどうもよく分からない。調べてみると次のようなことらしい。「①ファーストステージは2位、3位球団間の3試合制とし、先に2勝した球団を勝者とする。すべての試合で2位球団をホームチームとする。②ファイナルステージは1位球団とファーストステージ勝者の6試合制とする。1位球団にあらかじめ1勝のアドバンテージを与え、アドバンテージを含め先に4勝した球団を勝者とする」。①は以前と同じだが、②は以前は5試合制で先に3勝した方が日本シリーズ出場チームだったと思うが今は4勝しないと行けないらしいから、2位3位チームにはかなりのハンデだろう。現在阪神はアドバンテージを入れて3勝しているから後もう1勝と言う所だが、パリーグでは、バファローズ：ロッテが10月19日現在2勝：1勝で混戦状態なので先は長い感じだ。

58) 「阪神タイガース日本シリーズ出場へ」

昨夕阪神タイガースがセ・リーグの日本シリーズ出場チームに決定した。今年の阪神は頼りがいのある強いチームで、アドバンテージの1勝を加えて負けなしの4連勝で出場を決めたのだが、兎に角投打ともに確りしている。特に投手陣の先発・救援・クローザーが確りしており、安心して見ていられた。それにしても気になるのはリーグ優勝に貢献した「西勇輝投手」は最近出てこなくなったがどうしたのでしょうか、故障したのでしょうか？調べてみると、オリックスで活躍した後、FAで阪神に入団したベテランだったが、今シリーズ末期に調子が悪くなり、急遽退団したらしい。今期も夏ごろに2軍で調整して苦労したらしいが、年齢もあり急遽退団を決めたのだろうか。145km台の投球をし配球も頭脳的だったが、日本シリーズに出れなかったのは残念だった。

59) 「犯罪迷惑メールの多発」

最近毎日30通以上の「犯罪迷惑メール」を受信するようになった。支払い義務が生じたことを通知し、クレジットカードの番号や暗証番号を書き込ませるサイトに連れ込もうとする輩だ。毎日朝晩その着信メールを清掃するのに大変な時間を費やしている。タイトルによっては判別出来ないでメール内容を一瞥して分けしている分、時間が係って迷惑も甚だしい。大きく分けて、日本人海外犯罪組織や明らかに中国人犯罪グループのものと思える2種類のものが存在するようだ。この迷惑犯罪メールに引っかかってクレジット情報を犯罪者に通知してしまう気の毒な人も日本中にはかなり居るだろうな。ネット犯罪のことを余り知らない年金暮らしや相談者の居ない独居年金生活老人には誠に気の毒な話である。

60) 「スマホの床への落下」

10日程前に自宅フロアの木製床に1mほどの高さからスマホ（iPhone）を落下させてしまった。直後に調べてみたが支障なく使えたので安心していたら、夜になってから家内へのショートメールが出来なくなっていることが分かった。環境整備ボランティア活動に行くと、世話人から出欠返事が届いていないと文句を言われ「おかしいなあ！」と思っていた。スマホの画面を見てみると上部の方に小さい字で「SIMロック解除」と書かれていたが、要するに「電話機能が使えない」ということでwi-fi機能だけで動いていたらしい。スマホのシステムのアップデートや通信会社mineoからiPhone用のソフトを取り寄せ再インストールさせてみたが、回復しなかった。どうやら上記のスマホの落下でスマホのSIMカードからの情報伝達が壊れてしまったのかも知れない。それで「mineoから新しいSIMカードの取り寄せ」（費用2,400円）が必要となり依頼したところ、10月21日に到着した。早速同封の説明書の手順に従ってスマホに取り付けてみたところ電話機能が回復し、回復した。最近の新型スマホは「eSIM」と言うSIMカード（費用2,800円；通信会社から短時間のオンラインでセットアップ出来る）のないものが出てきたそうだが、時代は段々と進んでいるんだなと思う。

61) 「我家の柿豊作」

我家の庭には35年ほど前に植えた柿の木がある。当初、渋柿と富有柿を1本ずつ植えたのだが、渋柿は20年ほどすると実が全く出来なくなり落葉ばかりを落とすので切断してしまった。これは北側に植えたので日当たりが悪かったのだろうが、気の毒なことをしてしまった。渋柿と雖も大きな実が出来て、毎年干し柿にするのを楽しみにしていたのだが残念なことをした。一方、富有柿の方は庭の北西の日の当たる位置に植えたが、毎年30～70個くらいの美味しい味の実をつけるのでこれも楽しみであった。ところが、今年は例年になく豊作で、大まかにみて350個以上の立派な実ができて吃驚している。大体1週間くらいの間に一斉に熟してくるので、これだけ多い実を収穫するのは中々大変だ。大半の収穫した実は近隣の人や知人に配布して食べて貰っているが、それでも余ったものは鳥に食べられないように軒下に干して干し柿（冬の保存食）にしようかと思っている。干し柿は皮を剥かなければいけないので作業が大変だ。。明日はボランティアなので、約100個以上メンバーに持って行って持って帰ってもらう予定にしている。



62) 「メルカリで栗と薩摩芋を購入」

メルカリで今が旬の栗（1,900円）と薩摩芋5Kg（2,900円）を各広島、鹿児島から購入した。発注後3日後に到着したが、栗はイガ付きのもので、虫食いとカビが生えたものが8個ほどあったのでクレームを付けたら真面目な販売者らしく新しいものを再送して呉れた。イガ付きの栗はこう言ったクレームが多いのではないかと思うので売る方も大変なことだろう。薩摩芋は近隣の小学校でボランティアで栽培を手伝っているが、今年はボランティアに回ってこなかったのもメルカリで別途買った次第だ。量的には安いのではないかと思う。薩摩芋は収穫後糖分をあげるための2週間の追熟をするそうでその分発送が遅れるそうだが、メルカリ発売分をそこまでやるかなと疑問に思うが本当かな？ 到着したら、最近食べたことのないホクホクの焼き芋にして一部を食べてみたいと思っているが、近頃は焚火が禁じられているのでどうやって焼き芋を作るか中々難しい命題だな。

63) 「干し柿作りをやった」

今年は柿が取れ過ぎて勿体ないので今日は干し柿作りをした。我家の柿は甘くて美味しい富勇柿だけでも今年は沢山収穫できたので一時に食べ切れず、娘二人と近隣の知人・友人やボランティア・ソフトボール部でも配った上に、更に余ったもので保存食の干し柿作りをした訳だ。一個ずつ果皮をむいて干すので随分と手間が掛かるのだが、50個ほど出来た。今から干すと丁度正月頃食べられるようになるだろう。その間、メジロなどの小鳥や鴨（ひよどり）に狙われることもあるので注意が必要だ。



64) 「蛍光灯の製造が2027年で禁止に」

国際会議で蛍光灯の製造が2027年で禁止になることが日本などが主導して決まったそうで、理由は毒性の高い水銀の微量の蒸気を電気媒体に使っているからだという。以後は消費電力が蛍光灯の約半分のLED電球が使われることになるが、歴史的に見ると 油分→蠟燭→タングステン電球→蛍光灯→LED電球 と照明設備が替わってきた。LED電球は導入した電流エネルギーの殆どが光に変換されるそうで、冷たくて発熱することは無いと言われ、電気エネルギーの消費を世界規模で大きく削減できる要素である。昔、親戚の家では炬燵の熱源に100W電球を使っていたが結構暖かかったことを思い出した。我家ではキッチンを照らす長い電灯2本(計100W)が蛍光灯、それと小さな鍋元を照らす小電球2本と私の仕事機の照明(滅多には灯けないが)にタングステン電球(計40W)が使われており、これらをLED電球に取り替えるのに約1万円は掛かるだろう。昨日東芝の鍋元照明小電球2本を購入したら、代金は2,200円であったが、タングステンなら400円程度だろう。日本国内の企業の職場照明は大抵はLED電球に切り替えられているのだろうが、個人住宅も含めて未だ蛍光灯を使っている所も多くあるだろう。LED電球への交換は費用も掛かることなので、対応した場合の減税も考えて欲しいものだ。

65) 「血圧計の買い替え」

家にある上腕式血圧計のポンプ系の空気が入らなくなりが壊れて使えなくなった。この機械は購入後多分8年程は経つだろうし、どうも機械の開けにくい内部の方が壊れているらしいので自己修理を諦め、日本式シチズンの上腕式血圧計を3千円弱で買うことにした次第である。私の現在は血圧が常時上がるような仕事はしていないが、私は80歳を越え、家内も70歳を越えているので家庭の必需品かとも思われるので常備しておくのが望ましい様だ。

66) 「阪神、アレのアレを達成」

昨日日本シリーズ第7戦で阪神が28年ぶりにアレのアレを達成した。阪神、オリックスとも強く良いチームで実力の差は余りなかったが、第7戦では3回のノイジーの先制3ランがオリックスに対してよく効いた様に思う。オリックスは第1戦は打ち込まれたが、第6戦では先発して好投したエースの山本由伸を第7戦も連投させるべきだったと思うが、最近のプロ野球ではエースの連投は不可能～非常識なんだろうか？ 岡田監督の「アレのアレ」が実現した訳だが、ボンヤリと意識させると言うか “分かった様だが確実はでない意思を示す” 関西風の意味伝達が効を奏したのか疑問で仕方がないか、有力な流行語対象の中にも入っているから面白い。来年も頑張ってや！

67) 「二女結婚」

私が48歳の時に出生し大阪市内に住む二女が先週に入籍し結婚をした。ホッと安心すると共に幸せであって呉れと願うばかりである。最近は家と家の結婚という前提はなくて、個人と個人の結婚と言う次第だから世の中は変わったものである。しかし定年退職した父親が80歳に近付くと財産も大分なくなってきて多額の祝賀金や持参金も持たせられなくて情けない話になっている。来年5月に京都市内の神社で神前結婚式を上げ、簡単な両家の20名くらいの家族だけのお披露目の式をやるそうだ。楽しみである。

68) 「ママチャリのタイヤ・チューブ交換」

娘（二女）が20年前の中学校時代に乗っていた自転車（中国製；下の写真は修理後のもの）で現在は私が主として環境美化ボランティアに出掛ける際に使っているものの前輪タイヤチューブが4日ほど前にパンクした。前タイヤは外しやすいので調べたところ、約1cmほどの切れ目の穴が空いていた。こんなにパンク箇所が大きいとチューブ交換の必要があり、他もチェックすると前後輪のタイヤ表面も擦り減ってゴムも劣化し今にも破れそうだし、サドルも大きな穴が空いてみすばらしくなっていた。タイヤとチューブを前後輪とも換えるとして、自転車&部品の販売コーナーのある大手のDIYセンターに出掛け、26インチ3/8のタイヤとチューブ各2本、サドル1個を購入して計6千円ほど掛かった。6千円も出すなら中古品を販売する自転車屋で7~8千円の品を買った方が安かったなぁと一寸後悔したが、ママチャリを直すのも経験値&自信が付くのでOKとすることにしようと思得した。前輪はチェーンが付いておらず独立しているので15分ほどでチューブ・タイヤが交換できたが、後輪はディスクブレーキ装置や変速装置、スタンドが付いていて取り外すだけで20分くらい掛かった。後輪を元通り取り付けするのに困難だったので、取り外す前にディスクブレーキ装置や変速装置・スタンドがどう付いていたのか写真を撮っておくべきだったなぁ。結局、後輪を修理し元の状態に復元するのに合計1時間半ほど掛かった。修理後、試運転をしたが乗り心地は上出来であった。



69) 「おせち料理を注文した」

もう11月半ばに達し平成6年の正月も近付いてきた。アマゾンなどのネット通販を見ると「おせち料理」のセットが沢山並べられている。我家の正月のおせち料理は家内の苦労を労う意味で40年以上前から百貨店のセットものを12月30日頃に2万円ほど出して買っていたが、25年ほど前からはアマゾンのようなネット通販で我家にぴったりの3~4人用サイズのセットを選んで11月中旬の割引値段（1万数千円；40品前後）で予約して年末に冷凍品を宅配で届けてもらっている。味は一般に甘めのものが多いが手ごろな内容で1月2日夜までに食べられる分量である。家内は年末に内容的に足りない分（例えば“出し巻き卵”や“黒豆”）を購入したり調理で埋め合わせたりしている。今年は39品からなる博多の和洋風8寸2段重おせち料理を注文した。

70) 「大谷選手が2年連続満票MVPに」

今朝のTVコニユースで「米大リーグの大谷翔平選手が2年連続満票MVPに選ばれた」と速報で告げていた。リーグ戦後半は10試合くらいは肘のTJ手術があって、休みながら本塁打44本・投手10勝・打率0.307・脱三振103個の成績を残しての受賞なんだから凄いなあと思う。それにしてもベブ・ルース時代は「TJ手術」なんてなかったんだから、選手生命という考え方はベブ・ルースも凄い選手だったんだなと思う。

71) 「滋賀医大 SESSA-Ⅲへの参加」

心筋梗塞や脳卒中などの動脈効果を起因とする循環器疾患は、心臓や脳を循環する血管が詰まったり破れたりすることによって起こる。動脈硬化の原因としては、高血圧・喫煙脂質異常症（高コレステロール血症など）・糖尿病・肥満などが知られており、食生活の欧米化による動脈硬化に関連した心筋梗塞・脳卒中など）の増加が懸念されている。近年、認知症も動脈硬化との関連が指摘されており、滋賀動脈硬化疫学研究（SESSA-III；Siga Epidemiological Study of Subclinical Atherosclerosis - III）はこのような病気を発症する前の段階での動脈硬化や臓器（心臓・脳・血管）の状態及び認知機能の現状を、15年以上前のSESSA-Iや10年前のSESSA-IIに参加した滋賀医大の2千人の関連疾患患者から希望者を募集して、科研費関連の費用を得て研究するものである。10～20年前の患者2千人と言っても、転居・逝去・体調・家庭の事情などの理由で参加できない人も居るだろうから、参加者は数百名程度であろうか。

今日と明日はその研究に参加・協力するために滋賀医大に出掛けることになっており、受診者には2日間で1万円の参加協力費が支払われる。その代わり、MRI、CT、呼吸器検査、認知症検査、血液検査、運動検査、問診等に参加して資料データ、及び血圧・心電図・酸素飽和度の1日測定記憶装置を提供すべく装置セットを装着して1日目は4時間後に帰宅する。第2日目は1日測定記憶装置の取り外し、簡単な運動量に対する体力の測定で1時間ほどの参加で済む。本人に対しては、2カ月後あたりに収集データの提示と現状診断が示されるらしい。楽しみである。

72) 「イスラエルとパレスチナ」

イスラエルとパレスチナの隣国同士がまたまた紛争している。第二次大戦終了後にアメリカ主導の国連で亡国・放浪の民族と言われていたユダヤ人の国家としてのイスラエルを現在地（歴史上ユダヤ人が住み、ユダヤ教を広め地であったらしい）に建国し、その時そこに住んでいたパレスチナ人を追い出して今のパレスチナの狭い地域に押し込め居住地を与えた。問題はパレスチナの地が人口数に対して狭小で、好戦的なイスラエル人がパレスチナ人を常に圧迫してきたことである。昔ユダヤ人が住んでいたと言ってもそこにユダヤ人国家を第二次大戦戦勝主要国家のアメリカの後押しがあったとしても余り討議なく強硬に建国したのであるろうことは無理強いが強かったのであろうか。その地を当時譲ってしまったパレスチナ人は後々許せない気持ちになったかも知れないが後から怒っても“後の祭り”かも知れない。こんなことを今言っても何も解決せず、戦争・紛争に頼らざるを得ないだろう。困った話である。

もう一つ面倒なことはイスラエルが信じるユダヤ教とパレスチナ人が信じるイスラム教の聖域が同じエルサレム（ガザではなくヨルダン川西岸のパレスチナ支配地区でイスラエルとの境界を接し、聖地はイスラエルとパレスチナから近付くことができる）で、更に欧米国民に多いキリスト教の聖域もエルサレムであり、3つの宗教が混沌として共存していることだ。パレスチナ or イスラエルの首都エルサレムに3つの宗教の聖地が集まる理由は、3つの宗教が元々同一の神だそうで、根本は同じであるためです。歴史的には、ユダヤ教の経典であるタナハ（≡キリスト教における旧約聖書）からキリスト教の新約聖書やイスラム教のコーランが生まれたと言われています。同じ経典・

宗教から生じたものであれば「お互い仲良くしろよ」と言いたい所ですが、キリスト教とイスラム教は今では教義のみならず国家や人々の生活様式が全く違って互いに相容れ合っておらず、国際的にも敵対的な関係となっている。これら3つの宗教には仏教で言う“和して同ぜず”の精神が乏しく、お互いに譲り合わない。とくにイスラエルとパレスチナはエルサレムで今も壁1枚を隔てて夫々が夫々の教義を崇めあって反目・紛争している。

イスラム国家は一般に概ね低開発国家が多く、人口が多くて国民の教育や人権レベルが低い様だが、それらの現象とイスラム教の教義に何か関係があるのだろうか。一方でイスラム国家は石油・ガス・鉱物などの資源を有する国家が多く、資源売却で経済が成り立っている。欧米日などの先進国やキリスト系・イスラエル系の国家はそのイスラム国家の資源に頼らざるを得ない点も面白い。

73) 「朝晩の血圧測定」

滋賀医大の疫学調査研究「SESSAIII」に患者側検体として11月19～20日参加してきたが、2日間参加後も家で朝晩の血圧測定、活動量の測定（歩数計様の形態の係数器装着）および15分毎に自動計測／記録する血糖値測定装置を11月27日まで付けられていて、それらの装置と測定データを11月28日に宅配で返送することを義務付けられている。この内、「朝晩の血圧測定」は現在の気温が低いので体温を温めながら測定しないとかなり高目の血圧値が出てしまうことが2～3日後に分かった。それで血圧測定装着帯を裸の腕上部に巻いたあとに上着を着て暖かくし、装着帯を血圧計本体に取り付けて血圧を安定させてから測定することにした。冬季の参加者や SESS A の推進者に知らせてやりたいものだが、余り聞き入れられそうもない。中々苦勞するよ。

74) 「干し柿の試食」

1 1月始めに我家の柿の木が今年は3～4百個の実ができて豊作だった。沢山採り入れたので我家で食べられない部分は大阪・東京の子供や近隣の環境美化ボランティア・ソフトボール部員・知り合いなどに配布して喜んで貰った。それでも未だ100個ほど余っていたので、皮を剥いて干し柿にした。それから1カ月ほど経ち干し柿の状態もかなり良くなったので、試食してみた所、硬さ・甘さも丁度良くなり、年末年始の保存菓子としては上出来だ。と言っても家内は皮むき時に何かブツブツ訳の分からぬことを言っていたので、我家で食べるのは主として私だけだろうと思っている。

75) 「カードが入った財布の携行」

クレジットカード・銀行カード・マイナンバーカード・自動車運免許証・診察券などを財布に入れていつも持ち歩いている。先日テレビの特番でやっていたが、これは「やってはいけない事」らしい。それは、財布を紛失したとしても見付かった場合、それを貰いに行くとその財布が自分のものだとは証明することが出来ないかららしい。写真付きの自動車運免許証やマイナンバーカードは身分証明証になるが、落とした財布に入っている場合は「本人らしい」ことは類推はできてもそれが本人のものだと確定は出来ないということか。自動車運免許証やマイナンバーカードは本人証明の証になるケースがあることは度々経験するが、遺失物の方に両方が入っている場合は証明は駄目だということで少々変な話である。少なくともマイナンバーカードと自動車運免許証は同じ財布に入れず、別の入れ物に入れて携行すべきものなのだろう。

76) 「ソフトボールクラブの存続について議論」

明日（12月2日）所属の地域シニアソフトボールクラブの年度末総会が開かれるが、主な議題は来年度以降のソフトボールクラブをどうするかについて議論する。と言うのも今年のソフトボールクラブは週1回日曜日の練習への参加は10数名前後で、試合でも13名前後であってどうも元気が出ず、公式戦でも毎年出ている県2チーム出場の近畿大会（全6府県12チーム参加）も出場できず元気がなかった。原因は平均年齢75～6歳の中の68～70歳の若手（？）の練習参加・積極性が乏しく、全体の不成績に大きく影響したことで、監督の効率の悪い工夫のない指導法も足を引っ張っていたようだ。総会では恐らく廃部～休部の方向へ議論が進むと思われるが、私は81歳を越え大分元気がなくなって来たこともあり、「休部を提案する積りで、休部して希望者は毎月1回の昼食会を牟礼山G抽選会の日を実施する」を提案し、私自身は自転車乗りで身体を鍛えることにしたい。牟礼山Gの抽選会に出ておかないと、これ以上グラウンドを借りるチームが減るとグラウンド貸しを廃止される恐れがあるからだ。さて、どうなりますか？

77) 「学生時代の友人 2 名と京都で昼食会」

今日は快晴の一日で気温も 20 度近くあり、風もなく過ごしがたかった。一週間ほど前に学生時代の親友 2 名と話が纏って京都昼食会を約半年振りにやろうと 12 月 6 日（水）11 時半に山科 JR 駅で会うことにした。大事な話はないのだが年寄の四方山話をあれこれ 4 時間ほど話をしたのだが、家での家内との少ない会話の埋め合わせとしては中々良い談話会であった。しかし、その昼食会からの帰りの JR の座席でスマホを触っていたのだが、スマホが座席場所でポケットから滑り落ちたのか、紛失したことが降車後に分かった。JR 西日本の遺失物係（お忘れ物専用ダイヤル）に 1 時間ほど経過してから電話をかけ確認したところ、運よく乗車した新快速の終点の駅で保管して呉れていることが判明し、すぐに取りに行った。スマホの中にはアマゾン・Yahoo オク・メルカリのネット通販の買い物情報や電話・メールなどの情報がわんさか入っているし、沢山の大切な情報が詰まっているので、悪い人間の手に渡ると悪用されるかも知れず、今回無事回収されて本当に有難いことだった。これからはもっと気を付けなければと大反省。日本は本当に善い所だと感心している、感謝感謝！

78) 「来年のシニアソフトボールクラブ」

1 2月6日（土）所属のシニアソフトボールクラブの年末総会があり、2023年の総括や2024年の活動内容・人事・予算などについて議論した。このクラブの平均年齢は75歳を少し越えていて今年の試合等のプレイでは負け数が勝ち数を越しており活力が大分衰えてきた。私は平均年齢以上であり、活動・気力の馬力はここ数年で大分減って来たが、自転車や自主練習で体力を維持してきたお陰で後数年はやれそうな気はしている。しかし、チームプレイの程度が下降気味で、来年度は70歳の若手（？）3人が仕事・病気などで辞めることもあって来年は健康維持のためのクラブ活動に理念変更することが決まった。私の気持ちとしては、内容的に更に寂しい状況になりそうなのでここでキリを付けようと思う部分と、指導者に素直に従えない部分も大いにあり、私は12月17日（日）が今年最後の練習日となるので辞めようと思っている。そこで16年間（約3年間は病気で休んだ）お世話になったクラブに別れを言う積りである。

79) 「来年度丁目自治会役員」

約100戸の世帯からなる居住の町地区自治会役員の来年度会長・副会長は既に決まっており、残りの会計や防犯委員などを始めとする8専門委員と補佐委員を選考する会合が12月16日(土)に開催されるそうだ。町はA~Eの5班に分かれており、1班は約18世帯から成り、班は年2名専門委員を出すから、例えば私は大体5~6年に1回専門委員又は補佐委員(班長を兼任)が当たる。8専門委員の中には忙しいものや住民の関心が薄いものなどやり易いものとやり度くないものがある、選考は公平にして欲しいものだ。選考会は「会長が着席の近くの人から順に希望を聞く」ことで行われることが多く、これだと私の様に端っこに座る人は残りの専門委員の数が少なくなってきたり不利になる訳だ。今回は、紙に自分のなりたい専門委員名を1つ書いて投票し、「一人しか希望のなかった委員」から決める。次いで「二~三人が重なった委員」は当人同士の話し合い又はジャンケンで決め、これで外れた人はもう一度投票に回り余っている専門委員1つを紙に書けば良いと思う。この方式を提案しようかと思っているが、如何なものだろうか。

12月16日自治会役員選出会では、担当希望の役員名の候補者(複数可)を募って行ったところ、二人以上いる委員がなくて結局10分ほどで会議が終了した。私は住人に関心の少ない「人権教育委員」となったが、これは前2回当たっている委員なので、仕事の内容はほぼ覚えており結構なことだ。住人の関心度が低いから、住人の利益に結び付くことも多分少ないのだ。市の人権擁護課が進める最近の新しい人権擁護カテゴリーは「SNSやAIに関する偽情報・情報詐欺など」に関

するものがあるだろうと思われるが、さてどうだろうか？ いずれにしても、新たな勉強が出来る

ことになるだろう。

80) 「大谷選手、Dogers 入団記者会見」

大谷翔平選手の Dogers 入団記者会見を今朝報道していたが、記者団は150人くらいは来ていたのではないだろうか。中々堂々たるもので、28歳の若者とは思えないような態度であった。一平君の会話通訳付きではあったが、画面で想像する限り英語会話は相当分かっている様な感じで、ビジネス英語の細かな表現～聞き取りが未だ完全ではないのであろうか。あの記者会見の落ち着きから想像すると精神力も凄いもので、来シーズン以降のプレイでも相当活躍する（10勝、30本以上の本塁打、3割前後の打率など）ものと期待される。頑張っって欲しいものだ。

81) 「F 氏退院」

近所に在住する環境美化ボランティア長 F 氏が不整脈が酷くなったことで滋賀医科大学病院で入院していたが、一昨日約 50 日に及ぶ入院を終えて退院してきた。病気の原因は「くも膜炎症」によるものだったらしいが、どうも不確かな要素もあり治療途中で退院してきたらしい。50 日の入院になると特に足腰が弱くなるもので、彼も手持ち杖を一本突いていたし、体重も 70 Kg から 54 Kg に痩せたらしい。私の地域ソフトボールクラブへの加入は 15～6 年前に F 氏に紹介されて始めたもので、退部したことを彼に報告しに行ったのが今回訪問の主目的であった。帰りに「環境美化ボランティアは辞めんといてや」と念を差された。

82) 「気障（きざ）な男」

「気障な奴」と言うのがいて、大抵は男ですね。聞くところによると「気障な男」と一旦言われるとそのレッテルを取り剥がしてリセットするのは難しいらしくて、ずっとその人物に長く付いて回ることになりそうだ。人の中には若い頃から培ってきた技術・知識や趣味などを歳を取ってから「生涯現役を全うする」なんて屁理屈を付けて自慢に磨きをかけることに喜びを感じる人物が少なくない。私たち薬学を学んできた高齢者の中にもそう言う人物が多少いるのだが、自慢の種を自らの心内に留めて誇りや生きるエネルギーの内燃機関としている人には逆に尊敬を感じるものだ。しかし、その自慢の種を他人に常日頃披露して「自慢の材料にする」ような態度を取ると「嫌な奴、気障な男やなあ！」と逆に嫌気が差されるものだ。特にその自慢の技術・知識が希少・難解で社会的地位が高いと思われる場合は、要注意だ。私の知り合いにも気障な人物がいて、同級生仲間から「嫌な奴だ」と煙たがられている。その人物の自慢のネタは専門知識だけでなく趣味・家族・家庭の事にまで及ぶこともあり、彼から来るメール・手紙にも自慢話が必ず2～3箇所必ず書いてある。最近はこちらも慣らされてきて「可愛らしいもんだ」と思うようになってきた。

83) 「成人後見人研修会」

私の4歳年上の実兄は車いすに座り痴呆症の患者で、現在枚方市の病院に入院治療中である。彼は戦後の少年時代からずっと病身であり独身を通したので家族はなく、財産も貯金が少しだけで月収は掛け金を両親が振り込んだ年金約10万円を頂いているだけで、それも1カ月の入院費・生活費にほぼ費やされる。痴呆症にかかっている所以最近私が大阪裁判所で「成人後見人」の資格を取り、収入支出や生活費を含む生活全般の面倒を見ている。昨日枚方市の社会福祉協議会で成人後見人研修会（1年に1回あるらしい）が行われたが、成人後見人側の参加者は3名のみの寂しい研修会が2時間ほどあった。話しの8割くらいは私のケースにあまり当てはまらなくて大して役には立たなかった。私が研修会で話したのは、『現在実兄は80歳を越えていて比較的症状も安定している所以「そろそろ病院からの退院を迫られ困っている』と言うことだった。アドバイスとしては「介護付き月額8万円くらいの施設を病院相談員と枚方市の社会福祉協議会のサポートを得て探すこと」と言われた。月額8万円に加えて小遣い・生活費が掛かるから月額12～3万円の経費になるだろうが、精々月額11万円までが限度だろうから厄介だろう。退院となると「介護・現在の病院の診察が可能な借家」への引っ越しとなるので、まずは病院内の相談員にお願いして枚方市内に年金月額10万円くらいで実兄が入れる様な借家があるかどうかを来春辺りからでも調べて貰う予定であることを昨日病院に寄って話して来た。

84) 「ピンポン」

今週から3月上旬までソフトボールはストーブリーグに入ったので今日から市民センターで行われている年寄市民による週1回のピンポンクラブの活動に参加しようと思う。60代前後の女性が主なクラブでそんなに程度が高くなく14～16時までの活動なので丁度良いかと思う。3年ほど前までやっていたのだが、新型コロナ関係で休止期間になったので私は一旦辞めていたのだ。聞くところによると総勢20名（常時は10数名）のメンバーは大分入れ替わっているそうだが、古いメンバーの名前は覚えているか知らん。卓球は細かい早い動きが多いので疲れるが、2時間もやれば中々疲れる。

85) 「4KTVの購入」

今年には水道ラインの水漏れ4万円以外に臨時出費は発生しなかったため、家の居間に置いているTVを解像度4K・録画機能・チューナー内蔵・イントラネット付き・定格消費電力95Wの2022年日本製43V液晶型に買い換えようと通販購入した。現在利用しているものは約20年前の32型液晶（定格消費電力：65W；Panasonic製；値段は20万円くらいだった？）なので今回のTVの画面の大きさは一回り大きなものになる。この古いものは寝室に移動して、今寝室にある17インチの小型TVは親戚が欲しがっていたからそちらへ回すことにしようかと考えている。新年から高解像度4KのTVを見られることになる訳だが、BS代金は新たに増えないから、誠に有難い話だ。それにしても、TVの価格は最近では20年前の1/3以下前後になっていて、驚いている。

86) 「光テレビチューナー」

我が家のTVはプロバイダ（eo）の“光テレビ”の通信で見えており、そのためにはプロバイダから借りた無料の光テレビチューナーをテレビの前に取り付けて視聴する必要がある。20年程前のTVには光テレビチューナーが内蔵されていて不要だったらしいが、最近は録画機能や4～8K機能・有料CS番組等の視聴機能の付加価値の付いた光テレビチューナーを有償でプロバイダから借りる必要もあるそうだ。先日買った43インチTVは4KTVを見るための無料光テレビチューナーをプロバイダから借りれば良いのだが、プロバイダからの情報ではチューナー取り付けには2週間も先になるそうで、場合によっては取り付け工事が有料になる場合もあるとかで一寸がっかりしている。

87) 「Bluetooth ワイヤレススピーカー」

リビングに置いてあるTVは近くにあるソファで見る場合と、少し離れた位置にある食卓で見
る場合ではTVの音声がかなり差がある。それで以前のTVではイヤホンジャックに差し込んだワ
イヤレス発信器から食卓の近くにワイヤレススピーカーに信号を送ってをTV本体とワイヤレススピ
ーカーの両方の音声を聞いていた。最近のTVはイヤホンジャックにワイヤレス発信器を差し込む
とTVは消音され、食卓の近くにワイヤレススピーカーしか音を出せなくなるらしい。だからワイア
レススピーカーをTV本体と食卓近くに2台を置いて聞かないと駄目となるが、TV本体の近くに
置くものは音量豊かな5千円以上の上等品を置かねばならないだろう。

88) 「自転車防犯登録」

現在載っているスポーツロード自転車（ジャイアント）は約10年前にメルカリで寝屋川の持ち主から買ったものだが、譲渡証は頂いたものの草津市での防犯登録が出来ていない。最近自転車の指導的な取り締まりが厳しくなって来たので防犯登録をしたいと思うが、ネットで買った場合は一般の自転車店では防犯登録をして呉れないので、アヤマディオの自転車コーナーでお願いしようかと思う。

89) 「郵便料金値上げ」

郵便値上げの実施は2024年の秋を予定にしている。値上げ幅は15%前後、1993年以来30年ぶりとなるそうだ。例えば、重さ50グラム以下の手紙は今の94円から110円に、はがきは63円を85円にそれぞれ値上げするほか、レターパックや速達なども値上げを検討しています。世間でのPCやスマホのメール送付量の増大や宅配事業などの参入の影響も大きいかと思われるが、郵便も中々安値のままではやって行けないのであろう。

90) 「環境美化ボランティア個人消耗品の買物」

環境美化ボランティアの会の個人的消耗品を各自△千円買って良いとお達しが出たので、昨日買い物に行ってきた。会では年末などで公的～半公的な助成金や補助金に余裕がある場合に、機動的な会員（10数名）に対して「WORKMANの店でボランティアは△千円の買い物をしてもよい」とのお達しを出し、各ボランティアに対して会責任者のWORKMAN店長向けの身分証明・金額を書いた証明証を発行して呉れる。今回私は作業ズボン・簡易シューズ・セカンド小バッグを予定額の1500円増しで購入した。超過の1500円は自己出費である。ボランティアの会では作業上着・軍手・腕抜き・帽子・枝切りハサミ・ボトルホルダーなどの様な共通物は概ね会で一律に購入配布するが、その他の物品は上記のような形で個人で買い求めることになっている。有難い話である。

91) 「自転車防犯登録カード申請」

私がロード用スポーツ自転車を16年ほど乗って運動していることはこれまでも伝えて来たが、今乗っている自転車はヤフオクで平成27年（2015年）秋に寝屋川の35歳くらいの男性が出品した中古備品を買ったもので、既に8年強乗っていることになる。最近自転車走行による事故・紛失が増えていることから、交通安全協会や警察ではヘルメットの着用・安全走行や防犯登録カードの発行や自転車走行路整備などにより自転車運転者や歩行者の安全を図っている。ヤフオクで今乗っているロード用スポーツ自転車を購入した時に要求して自転車譲渡証明書と寝屋川市の防犯登録カードを得ていたのだが、それらをリュックサックの中に入れてそのまま放置して、新たな滋賀県の防犯登録カードを貰わないまま8年も経ってしまった。今後警察による自転車走行の取り締まり・指導が強化される見込みなので、防犯登録カードの発行を申請することにした。それで、今日これらの書類を持参し当該自転車でスーパーの自転車販売部門に行って申請したら、書類が確りしていたから比較的簡単に防犯登録カード（10cm×19cm）と自転車添付カード（4cm×5cm）を手に入れることができた。有効期間は10年間で、登録料は600円であるが、10年も経ったら更新を忘れていた事だろうな。

92) 「中古 Mac ノートパソコンを購入」

昨年の臨時収入を貯めておいたものが4万円もあったので私の Blog が Mac でも正常に動くことを確実にするため Mackintosh の中古 PC を買うことに決め、正月に2019年の4年落ち Mac をメルカリで2万円で購入した。1月3日に我家に到着したのだが、品物は4～5年落ちの製品名 MacBookPro としては少々使用感はあるものの良い値段で買えたのではないかと思うし、動きも中々軽快である。Mackintosh PC は30年以上前に初期 ChemDraw を触ったキリで最近では使い慣れていないので不安だが、頭脳訓練をも視野に入れて時間をかければ何とかなるのではないだろうか。家にあった約10年落ちの Lenovo ノートパソコン (64ビット、Windows8.1、中国製 ; 動きが遅い) は家内の PC 練習用に回すことにした。

「頭脳訓練も視野に入れて」と上記したが、私のような後期高齢者にとって “老人呆け (痴呆症) ” を避けるために私はパソコンで新しいことを行って頭脳労働したり運動をやって頭脳を働かせているが、その甲斐があって有難いことに呆けの具合も未だ未だ低いようだ。何もせずに痴呆症になって介護生活に入ったり高い薬を飲んでいる人もいるが、私のように Mac PC 購入で2万円を出して呆け予防するのは安い話だろうと思っている。

Mac PC を試用してみて感じたことは、WINDOWS パソコンで使っていた USB メモリもそのまま使え、その中のファイルやフォルダもほぼ全ての読み書きが出来る様なので、Apple =

Mackintosh も随分と大衆指向の Microsoft 化に努力したんだなぁと世の中の変化に感心している。

93) 「Mac OS と古い PC の取扱い」

Mackintosh PC の OS には色々な名前のもものがあって、Microsoft のように WINDOWS 一本で決まっておらず Apple 本社で一元生産しているが、名前がまちまちで把握しにくい。例えて言うならば “台風の名前” の様な感じで WINDOWS が日本の様に “WINDOWS △○号” と呼ぶのに対し Apple は “Catalina” などと固有名詞で呼んでいる。先日購入した10年前くらいの古い Mackintosh PC も間もなく OS が古くなり使いにくくなって来るし売れないだろうと思われる。

そこで、最近の捨てようかと思っているパソコンは 考え方を改めて、HDD や SDD のメモリー容量が128GB などと極めて大きいので、外付けのデータ保存用ディスクとして使ったら良いかと思う。

94) 「臨時収入・節約」

75歳で勤めなくなって以来、年金以外の収入が激減した。現在は孫もいないので月数万円稼ぐくらいのアルバイトにも余り魅力を感じない。投資信託をやっていた高利回りの時代は月10万円くらいの配当があって調子は甚だ良かったが、リーマンショック後の不景気で投資原資が目減りが続いて潮目が変わり、ここ5年程は投資信託もスッカリやめた。最近の年金以外の収入は何かと言うと、高齢者祝い0.5万、滋賀医大研究協力費1.0万、成人後見人手当1.2万、ソフトボール会費なし1.8万、半公的ボランティア給付4.0万で、年額8.5万円ある。毎年同じとは限らないが、概ね年間5~6万円と言う所だろう。私はこの収入で自分の欲しいものを買うことに決めている。今年の正月はこれでMackintoshの中古パソコンと部品を買い、新たな脳トレ活動をやっている。誠に有難い話である。

95) 「ウィルスバスターの重複を解約」

我家のインターネットとテレビの通信は「eo 光ネット」の回線を、携帯電話は mineo と契約している。世間では、インターネットやPC関係でウィルス感染やマルウェアの侵入を防ぐためセキュリティの設定が推進されてきた。しかし、よく調べてみると私の場合は家の Wi-Fi 通信で使うパソコンにはウィルスバスタークラウドのソフトが入り、eo 光ネット からの WEB 通信は eo サーバーでウィルスバスターが守る契約がされている。また、mineo 経由の携帯電話通信は外出先でWEBを利用することも多いので、ウィルスバスターとメールウィルスチェックサービスで守る契約を結んでいる。即ち、WEB通信に関してはプロバイダサーバーと我家のPC・携帯電話の複数でウィルスバスターの重複契約をしている訳だ。それで、今日 eo サポートに連絡して「ウィルスバスターによる保護」を解約し、より低額で有能な「eo セキュリティパック」への新規加入をお願いした。家のPCにインストールされている「ウィルスバスタークラウド」もダブって無駄なので、次回契約は更新しないでおこうと思う。一方、携帯電話は、外出先でWEBを閲覧・利用することも多いので当面は今のままで良いかなあと思う。

96) 「人権トーク町別発表会」

昨日は今年度の1600世帯からなる学区（13町内会からなる）「人権トーク町内学習懇談報告会」が学区市民センターで開催され、令和6年度から私は町内会の人権推進委員となる予定だから、来年度の参考のために聴講しに行ってきた。参加者は80名前後であったようで、大部分は今年度の人権推進委員と町内会および学区のまちづくり協議会役員であろうと思われた。主な内容は、13町内会で昨年末に行われた町別「人権トーク」の内容の報告が各町の人権推進委員が5～10分掛けて発表したもので、7～8年前に私がやったものと基本的に同じであった。即ち、概ねどの町内も町内役員（10数名）が15分間くらいの人権ビデオを見て感想や意見を述べあうという内容だ。唯、最近の人権問題では同性結婚やWEBでの差別や外国人の難民の問題が入って来ている様だ。

97) 「4KTVのチューナーを接続した」

今朝は昨年末に買った4KTVのチューナーを接続すべく eo から設置工事に2名の係員が来てくれた。約30分で設置・接続・確認作業が終わり、その工事費約1万円は溜まったポイントから差し引いて呉れて助かったが、これで我家でも4KTV映像を見れるようになった。以前のチューナー取り付けはチューナー・接続コード・説明書を事前に eo から送って来て呉れてユーザー（私）が自分でやったものだが、4Kの場合はPWの送信などの作業があって素人では難しいらしい。今回の4KTVチューナーは17cm×18cmの小さなもので、従来のように23cm×27cmよりもかなり小型で、半導体基板や専用モニターが進歩し小さくなったためだろう。チューナーを動かすキーボードが一つ付属していたが、TVを見るにはTVメーカーのキーボードも必要で2つのキーボードで一人前の働きをするとのことだ。TV電波も地上波・BS波・4K波+CS放送やWEBとの接合が混在するとその仕分けに中々難しい手続きが必要らしい様だが、ユーザーもその複雑さに慣れるのに大変だ。但し、4K放送の番組は見ると普通のデジタル放送と画面の様子は余り変わっていない様に思えるのは折角TVを買い換えたのに少々情けない話だが、民間の無料CS放送が沢山見ることが出来るようになり有難い話だ。唯、CS放送なんて言う要らぬものが増えて一寸と迷惑な気がしなくもない。

98) 「隣家の水漏れ？」

昨年末に隣家家主の女性 K さんから『水道検針員の人から「今回の水道使用量がいつもの月より多少多いらしい、水漏れがあるのではないか？」と指摘された』と相談を受けた。それで水道屋に調べて貰った所、ほんの僅かだが「水道使用量メーターの横にある流量針が僅かに動いているらしい」と言う。別の水道屋に調べて貰った所でも、家の内外で漏れている所が発見できなかったらしい。水道屋の指摘から類推すると、極めて僅かなのでどうやら「トイレの給水タンク内の止水装置が古くなってそこから僅かずつ下水管に漏れ出ているらしい」ことに見当を付け、その部分を直して貰うことにしたそうだ。我家も含めてこの住宅団地は築後約40年にもなるのでアチコチとガタが来て老朽化しているのであろうか？ それにしても同じ漏れるのなら場所が分かるほどでない
と困ることもあるんだなあ、という印象だ。

99) 「自転車乗り用ズボンにほつれが」

ロード用自転車に乗る時にはくごつい綿布のズボンの股割れ部分に2カ所ほつれが出てきて一寸穴が空いた感じになって来た。どうやらそのズボンをはいて10数年間自転車に乗っているからサドルと股割れ部分が擦れ合った結果ほつれが生じたものと思われる。家内は「駄目になったからそのズボンは捨てなさい!」と言っているが、私は「ジーンズ並みの布で作ったズボンだからほつれが自然に出来たのは極めて貴重なビンテージなんだよ!」と反発し、はき続けることを主張している。さて如何なものだろうか?

100) 「メール形式の変化」

30年以前の初期から20年間くらいは、電子メールはWEBプロバイダにメールサーバがあるシステムだけで、そこでユーザー各々のメールボックスが決められていてプロバイダの規制・管理の中で運営されていて、プロバイダにメールを完全に監視～支配されていた。私はつい先頃まで、このシステムのメールでやり取りすることが主であった。しかし最近では、YahooやGoogleの様なWEB検索屋のユーザー閲覧ページ内にYahooメールやGoogle.comの様な個人のメールコーナーが設けられていて、プロバイダ管理からメール運営が徐々に引き離されるようになって来た。だから私もこの頃はeo（プロバイダ）のメールサーバーで扱うメールとYahoo閲覧ページで扱うメールの2本立て活用となり、いずれ近い内にはYahooメール1本にしようかと思っている。私は現在自宅でパソコンを2台（WINDOWS1台、Macintosh1台）活用しているが、Google.comメールはパソコンが変わるとパソコン毎にメールアドレスを変えなければ活用できない一寸面倒な仕組みであるのに対して、Yahooメールはパソコンを変えてもメールアドレスやメール履歴は1本で通用する仕組みとなっていることで、個人ユーザーのメール履歴・情報などはYahooの閲覧中の画面上（ユーザーのパソコン上）に保存されているから便利なのである。但し、長期のメールの保存や宛先は保存容量が大きくなる可能性があり、ユーザーパソコンの負担になると思われるし、メールの送受信にも容量制限があることだろう。

一方、10数年前から携帯電話の番号を使うショートメールというメール形式が大いに流行るようになって来た。これは当初文字数が70文字以内に決められていたが、ここ5年程の間にiPhone

の場合は文字制限が撤廃され、さらに添付ファイルも付加出来るように変わってきた。ショートメールは1通1円ほどしか掛からないのでプロバイダ料金の要るWEBメールより割安である。